

地域計画(案)

策定年月日	令和7年3月 日
更新年月日	
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	大川市 (40212)
地域名 (地域内農業集落名)	川口地区 津 堤 九網 北島 宮ノ前 一木南 安中 三条野 新田北 新田南 紅粉屋北 紅粉屋南 外野

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	203.92	ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	189.13	ha
② 田の面積	203.08	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.84	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	6.46	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	19.41	ha
(参考) 区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	—	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	—	ha
(備考) 川口地区の農用地等の全体面積(地域計画の区域外も含めた農地面積) 249.85ha ②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載 ④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載 ⑤は、地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)で「10年後の経営面積+作業受託面積」-「現状欄の経営面積+作業受託面積」の差引面積を記載		

(2) 地域農業の現状及び課題

水稻、麦、大豆および施設園芸を中心に農地を利用して、課題としては農業者の高齢化が進んでいる。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農事組合法人については新たな担い手の確保、生産品目の明確化に取り組んでいく。
園芸作物+水稻など複合経営を行っている認定農業者については、低コスト化等に取り組み、経営の発展を目指していく。
高齢化が進んでいるので、新規就農を促進する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	73	%	将来の目標とする集積率
			78 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手となる農家を中心に集約化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農業をリタイア・経営転換する人は、農地中間管理機構に貸し付け、担い手への経営意向を踏まえ、段階的に集約化する。その際農業委員や最適化推進委員と調整し、所有者の貸付意向時期に配慮する。
(3)基盤整備事業への取組
R5年度事業繰越にてR6年度に農業用排水整備事業実施。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域内外から、多様な経営体を募り、意向を踏まえながら担い手として育成していくため、南筑後普及指導センター及びJAと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
現時点での取り組みはなし。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等					
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他					
【選択した上記の取組内容】									
⑦自然環境の保全、良好な景観の形成等の農業が有する多面的機能の維持のため、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理を行う。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙のとおり		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	24経営体		150.38 ha	0 ha		169.79 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状					10年後 (目標年度:令和 16 年度)					備考	
		経営作目等	経営面積		作業受託 面積		経営作目等	経営面積		作業受託 面積			目標地図上 の表示
1	法 認農	水稲 麦 大豆	10.03	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	10.03	ha	—	ha	a15	
2	法 認農	水稲 麦 大豆	14.84	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	14.84	ha	—	ha	a16	
3	法 認農	水稲 麦 大豆	9.31	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	10.01	ha	—	ha	a17	
4	法 認農	水稲 麦 大豆	23.07	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	23.07	ha	—	ha	a18	
5	法 認農	水稲 麦 大豆	38.93	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	40.93	ha	—	ha	a19	
6	法 認農	水稲 麦 大豆	2.89	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	2.89	ha	—	ha	d1	
7	認農	いちご 水稲	0.30	ha	—	ha	いちご 水稲	0.30	ha	—	ha	b60	田口
8	認農	水稲 麦	0.36	ha	—	ha	水稲 麦	0.36	ha	—	ha	b63	田口
9	認農	水稲 麦 大豆	6.40	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	8.40	ha	—	ha	b70	田口
10	認農	アスパラガ ス	0.62	ha	—	ha	アスパラガ ス	0.77	ha	—	ha	b71	
11	認農	水稲 麦 大豆	2.50	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	2.50	ha	—	ha	b72	大川
12	認農	水稲 麦	0.11	ha	—	ha	水稲 麦	0.11	ha	—	ha	b73	大川
13	認農	水稲 いちご	0.10	ha	—	ha	水稲 いちご	0.10	ha	—	ha	b74	
14	認農	水稲 いちご	3.47	ha	—	ha	水稲 いちご	3.47	ha	—	ha	b75	
15	認農	花き 水稲 大豆 小麦	1.63	ha	—	ha	花き 水稲 大豆 小麦	3.23	ha	—	ha	b76	
16	認農	水稲 麦 大豆 アスパラガ ス	4.75	ha	—	ha	水稲 麦 大豆 アスパラガ ス	5.55	ha	—	ha	b77	
17	認農	水稲 麦 大豆	6.49	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	7.99	ha	—	ha	b78	大川 大野島
18	認農	水稲 麦 大豆 アスパラガ ス	4.50	ha	—	ha	水稲 麦 大豆 アスパラガ ス	5.56	ha	—	ha	b79	木室
19	認農	水稲 いちご	0.64	ha	—	ha	水稲 いちご	0.64	ha	—	ha	b80	
20	認農	水稲 麦 大豆 WCS 畜産	12.66	ha	—	ha	水稲 麦 大豆 WCS 畜産	16.26	ha	—	ha	b81	
21	認農	青ねぎ	0.79	ha	—	ha	青ねぎ	0.79	ha	—	ha	b82	
22	認農	いちご	0.36	ha	—	ha	いちご	0.36	ha	—	ha	b87	
	認就	いちご	0.40	ha	—	ha	いちご	0.40	ha	—	ha	c1	
23	認農	水稲 野菜	0.53	ha	—	ha	水稲 野菜	0.53	ha	—	ha	e2	
24	認農	水稲 麦 大豆	4.70	ha	—	ha	水稲 麦 大豆	10.70	ha	—	ha	e3	